

さわやかな春風と青空の下で



緑愛会だより

第92号

〒190-0161

東京都あきる野市入野811

社会福祉法人 緑愛会

指定介護老人福祉施設

あたご苑

あたご苑 ケアハウス

**あたたかな春の日差しの中、あおぞら昼食会を行いました。
外での食事は、より一層おいしく感じられますね。
太陽の光をいっぱい浴びて、体も心もリフレッシュ♪**

ご挨拶



施設長

増田 俊一

常日頃、特別養護老人ホームあたご苑及びあたご苑ケアハウスにご利用者の皆様やご家族、そして地域の皆様には温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年12月に中国の武漢市で発症した「新型コロナウイルス」の感染が世界に拡大し、猛威を振るっています。日本でも4月7日の7都府県への「緊急事態宣言発令」から10日後の4月16日には全都道府県へ拡大するなど日本社会全体を席卷しております。私たちの施設では、特養（100名）とケアハウス（30名）のご利用者、そして職員が約80名おります。施設内のBCP（事業継続計画）の一環として、職員出入り口での手洗い、うがい、マスクの着用、検温などの励行はもとより、インフルエンザの予防対策と施設内の空間除菌、消臭を目的に昨年の夏に導入したシア・ムーバー（次亜塩素酸水対応の超音波加湿器）をフル稼働（12基）させております。

施設外の対策としては、万が一（クラスター感染）を考え、新規ご利用者のご入所を中止しておりましたが、5月25日に7都府県への「緊急事態宣言発令」が解除となりましたので、6月より新規入所者の受付を開始させていただきました。その際ですが、当苑の理事長の方針で、当分の間、当苑負担による新規入所者の方々の「抗体検査」を実施しております。3分ほどで結果が判明いたします。

また、2月21日より面会を制限させていただきました。長期間、ご家族の皆様方には大変ご迷惑をおかけいたしておりましたが、少しでもご家族にご利用者の様子をお伝えできればと、LINEアプリを使用したテレビ電話を開設いたしました。「LINEビデオ通話のご案内」を同封させていただきましたので、ご利用いただければと思います。

未だ、新型コロナウイルス感染の終息の目途はたっておりませんが、今は一日も早く終息し、ご利用者の皆さんはもちろんのことご家族の皆様からあたご苑に入苑してよかったと喜んでもらえる、そんな施設をめざし職員一同努力してまいります。本年度も皆様のご指導・ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

楽しくトランプ
出せるカードは
あるかしらっ



気持ちよくて
ウトウト夢の中...



上がり！
一番乗りだっ

ぼかぼか足湯で
リラックスタイム



リハビリ室リニューアル！

室内の配置換えを行いました。以前よりもスッキリして、広く感じられます。しかし、新型コロナウイルス感染症予防のため、現在リハビリ室は使用していません。利用者の皆様は、各フロアにて足湯やカードゲーム、グループプレクリエーション等を楽しまれています。
きれいになったリハビリ室を利用できる日が、一日でも早くきますように...

スッキリきれいになりました



私にまかせて！
そーれっ！



つなげよう
風船バレー



新入職員紹介



介護室
大谷 久美

1月から介護室2階で介護のお仕事をさせていただいています。

利用者様ひとりひとりに合った支援、共に笑い、共感し、その人らしい人生に少しでも寄り添える介護ができたらと思います。

その中で、さらに成長していたらと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。



介護室
峯岸 美佐代

今年の3月に入職した峯岸美佐代です。

あたご苑は、同じ部署だけでなく他部署の職員とも仕事や仕事以外でも繋がりがあい、また、

上司である主任や室長とも接しやすく、施設全体の雰囲気がよくて働きやすい職場だと感じています。

今は未熟で助けられてばかりですが、先輩方の良い部分を吸収して、少しでも早く自立できるように頑張りたいと思います。



介護室
高田 通子

昨年6月より入浴パートとしてスタートさせていただきました。ですが、介護職員初任者研修取得によりステップアップしたく思い、職員になることを選びました。のみ込みが悪くあきれられてしまわないように努めます。どうぞよろしくお願いいたします。

利用者様へは安心・安楽を感じていただけるように努め、日々同じではないことを肝に銘じて、朗らかにがんばります。



生活相談室
池田 健太

今年1月から生活相談室に入職させていただきました。あっという間に4ヶ月が経過し、少しずつですが先輩方に教えていただきながら業務に取り組んでいます。業務内容は想像以上に幅が広く、様々な知識や取り組みへの理解が必要であることがわかりました。

そこで私は相談員として利用者様の立場に立ち、ご家族様へのご連絡を正しくわかりやすく伝えることから頑張っていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



生活相談室
八木橋 智子

1月より入職して4ヶ月が過ぎようとしています。入職して間もなく、新型コロナウイルスの流行が瞬く間に広がって、世の中は不穏な空気に包まれていますが、苑内では静かな時間が流れています。

このあたご苑でご指導いただきながら、利用者様の生活を支えることができるよう貢献できればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



ケアハウス近況報告

日に日に暑さが増し、蒸し暑い季節がやってきました。体調など崩してしまわないように、この時期はこまめに水分補給を行っていたり、よう、利用者様への声掛けを心がけています。

5月6日が期限であった「緊急事態宣言」が延長となり、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見えぬ日々の中、例年ならお花見などを楽しむ時期でしたが、ケアハウスの皆様にも自粛ということでご協力いただいております。

毎月楽しみにしているショッピング、カラオケ等の行事も中止となってしまいました。気分転換になればと思います、入浴の際に入浴剤を入れられました。色や香りでより一層安らいでいただけただけではないかと思えます。また、観賞用にプランターにお花を植えました。お手伝いいただいた利用者様も作業を楽しまれていた様子です。

緊急事態宣言は解除となりま

したが、大変な状況であることは変わりません。その中でもあったかい気持ちや幸せな気持ちを少しでも持っていただけるので、よろしくお願いいたします。

大盛況!!
移動販売



お花を植えたら
お水もあげましょう



油断大敵！食中毒

梅雨に入り、夏にかけて気温や湿度が上昇すると、食中毒の発生率が高まります。食中毒予防の三原則、食中毒菌を『つけない・増やさない・やっつける』を基に、ポイントをおさえて食中毒を予防しましょう。

食品を購入するときは消費期限などをよく確認し、購入したものはすぐに家に持ち帰ります。家庭での保存は、冷蔵庫10℃以下、冷凍庫-15℃以下に維持し、詰め込みすぎに注意しましょう。容量の7割程度が目安です。

調理にとりかかる前に必ず手を洗いましょう。肉や魚、卵等を取り扱った後などにもこまめに手を洗うことが大切です。また、肉や魚などの汁が、果物やサラダなど生で食べるものや調理済みの食品にかからないよう注意しましょう。

加熱するものは十分に加熱し、できあがった料理は室温で長時間放置せず、すぐに食べましょう。食べる前の手洗いも忘れず！後から食べる人の分は密閉

できる容器に入れ、冷蔵庫に保存します。

残った食品を保存する場合も、早く冷えるように小分けにして冷蔵庫等に保管し、温め直すときは十分に加熱してください。また、時間が経ち過ぎたり、少しでも怪しいと感じたら、思い切って捨てましょう。ここでは「もったいない」は禁物です。

食中毒は誰にでも起こりうるものです。『清潔・温度管理・加熱・迅速』を心がけ、家庭での食中毒発生にご注意ください。



編集後記

新型コロナウイルスの影響で苑内行事はほぼ中止の状況ですが、今号では利用者様の日常をお伝えできたかと思えます。今後も、利用者様のはじける笑顔をたくさんお届けできるよう努めてまいります。

(編集委員一同)